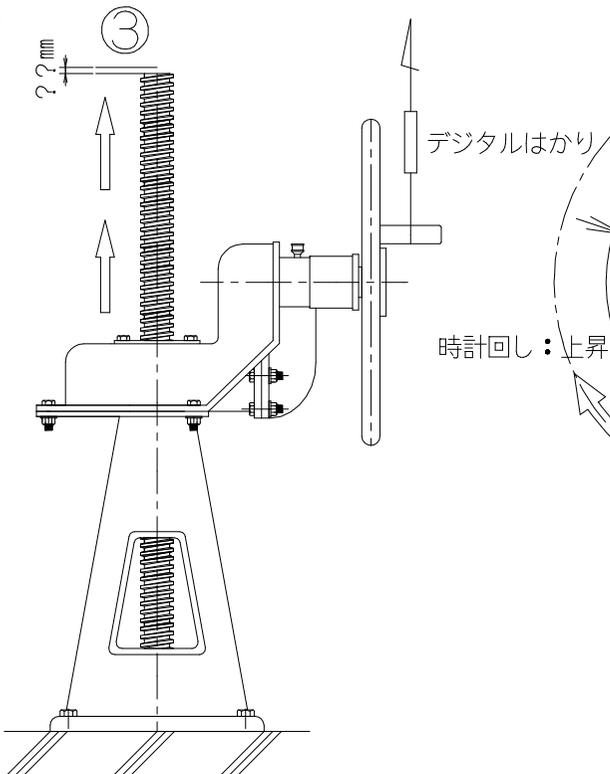
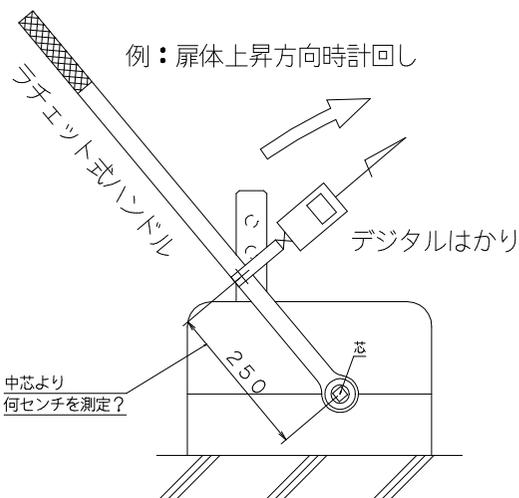


# 機種選定の測定方法（機種選定は手動ハンドルの必要トルクで決まります。）

①②③の項目を四角の枠にご記入ください。

ラチェット式ハンドルの場合  
芯より250mmの所に  
ハカリを固定して測定して下さい。

★このタイプの開閉機は  
タワー式架台が必須となります。



① デジタル測りで  
扉体上昇方向へ動かす時に  
何kgの重さが必要なのか  
測定する。

① ハンドルを回す重さ  kg  
一番重い数値

② ハンドルの半径  mm  
回転軸芯から測定部

③ ハンドル回転で  
扉体軸が何mm動きますか。  
 mm

② ハンドル径が  
半径250mmではない時は  
ハンドルの半径を記入下さい。

直径500：半径250

### ※注意事項※

- ハンドル時計回しで上昇か下降か確認！
- 開閉機本体が故障していない事が前提条件！  
(特にラック式ブレーキ機構)
- 扉体が損傷していない事を確認！

社名/自治体名： 測量者氏名：

堰名： 既設開閉機数：

★扉体上昇時ハンドルは  時計回し  時計反対回し  枠にチェックを記入

備考欄：

機種選定の参考：手動ハンドル半径が250mmでの測定

楽昇II-2（標準機） → 2.5kgまで

楽昇II-5 → 5.0kgまで

楽昇II-7.5 → 7.5kgまで

楽昇II-10 → 10kgまで

楽昇II-17 → 17kgまで